

編 集 後 記

福島県立医科大学看護学部紀要第8号をお届けいたします。本号には、論説3編、資料2編、学術活動2編を掲載することができました。投稿者、査読者、その他ご協力下さった方々に深謝申し上げます。

本看護学部は開設から今年度で8年経過し、来年度から9年目に入ります。この間、紀要委員会では、この看護学部紀要の質と量の充実に努めてきました。そして、本学は平成18年4月からいよいよ法人化へ移行します。法人化移行後、看護学部教員の教育・研究活動に関する評価が否応なく定期的に変更されます。この法人化移行を看護学部教員一人一人の教育・研究活動のより質の高い、また、より活発となるチャンスと捉え、紀要委員一同、教育・研究活動の成果を看護学部紀要に反映させて一層の充実をはかりたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

紀要委員会委員長 真壁 玲子

紀要委員会委員 安藤 郁子
石田登喜子
大川 貴子
亀田 政則
立柳 聡

平成18年3月発行

福島県立医科大学 看護学部紀要 第8号

発行者 福島県立医科大学看護学部
〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地
電話 024-547-1111